

# 医薬ライセンスの デューデリジェンス入門講座(LIVE配信)

1名分料金で  
2人目無料

◆日時: 2026年5月26日(火) 10:30~16:30

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260505>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師・講座内容】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

特定非営利活動法人メディッセ 代表理事 医学博士 志甫 理 氏 【ご専門】バイオテクノロジー、医薬ライセンス、医薬化合物評価

医薬ライセンスにおいてデューデリジェンスは最終的にライセンスの可否を決める重要な作業ですが、実効的なデューデリジェンスを実施することは難しく、とりわけ最近、増加している開発初期化合物や創薬基盤技術、創薬モダリティのライセンスでは不確定要因が多く、デューデリジェンスが大変難しくなっています。また、デューデリジェンスで最も関心の高い収益性評価では前提になっている様々な評価項目がそれぞれの企業で異なるために、その違いを推定し調整する必要があります。しかし、これは企業の秘密情報なので、収益性評価に差が生じた場合には互いにこれらの評価項目について示唆あって調整することになりますが、デューデリジェンスでは専門担当者間でこれを確認することが重要です。実務的な難しさとしては、時間的な制限があるためにライセンス交渉の主要協議事項に絞って実施されることが多く、所期のライセンスポリシーが達成されているかどうかやプロジェクト価値の最大化が図られているかどうかの確認がおそらくになることが挙げられます。また双方の専門部門担当者が直接話し合う時間を十分に取れない、あるいは、ライセンス条件でほぼ合意できたライセンス交渉の終盤で実施される場合では、結論ありきのデューデリジェンスになる恐れもあります。さらに、最近盛んに行われている創薬基盤技術や創薬モダリティのオープンイノベーションではその主役である公的研究機関の創薬研究スタンスが本質的に製薬企業と異なることが問題になることがあります。デューデリジェンスにおいても同様で、製薬企業には公的研究機関の置かれた立場を理解して協力することが求められています。しかし、開発化合物毎に収益性評価を行う製品戦略でこれらの課題に対応することは難しく、中長期の成長戦略を担う事業戦略による対応が求められています。そこで今回は、デューデリジェンスの概要を紹介するとともに、デューデリジェンスで最も関心の高い収益性評価については注目すべき評価項目とその違いによって収益性評価がどのように変わらのかを具体的なモデルを使って考察したいと思います。またオープンイノベーションにおけるデューデリジェンスの課題についても事例を参照しながら考察したいと思います。

1. デューデリジェンスの概要	4) 製薬／製造設備および施設	1) 割引率や諸経費、製造費などの違い
1.1 医薬ライセンスにおけるデューデリジェンス	1.4 デューデリジェンスの留意点	2) パスター化による収益配分の偏り
1.2 デューデリジェンス実施手順	1) 実施上の課題	2.3 プロジェクト価値
1) デューデリジェンスの流れ	2) 実施時期	1) プロジェクト価値の重要性
2) 主な査察項目と担当部門	3) 契約書でできるリスク回避	2) デューデリジェンスにおける課題
3) 各担当部門の準備作業	4) 実施後の共同責任	3. オープンイノベーションのデューデリジェンス
4) 事前ミーティングと事後ミーティング	5) 専門部門担当者の	3.1 PORC(Proof of Research Concept)の重要性
5) ライセンス条件への反映	責任の範囲と専門部門担当者育成の必要性	3.2 産学連携の課題
1.3 一般的な査察項目	1.5 事例検討	3.3 倫理的課題
1) ライセンスポリシーと研究開発ポリシー	2. 収益性評価のデューデリジェンス	3.4 事業戦略によるライセンスの必要性
2) ライセンス交渉における主要協議事項	2.1 収益性評価について	1) 医薬ライセンスにおける製品戦略の限界
3) 開発データパッケージ	2.2 収益性評価の課題	2) “科学的目利き”について

【質疑応答】

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら([https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting))からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

## 『デューデリジェンス【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学		
-------	--	--

住 所	〒	
-----	---	--

電話番号		FAX	
------	--	-----	--

お名前	所属・役職	E-Mail
-----	-------	--------

①		
---	--	--

②		
---	--	--

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。	<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送
--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>